

志望校にロックオン!

12月、入試本番。残された5ヶ月を有効に使う。

そのためにこそ—

1) 長期目標を決めよう

25歳のキミはどんな職業でどれくらいの収入? やりたい仕事、なりたい職業を決めよう。

これが、明確な人ほど達成率が高い

2) 中期目標を決めよう

1)の目標達成のためにどんな資格やスキルが必要? そのために何大学のどの学部に進む必要があるの?

イメージやブランドでなく、実績を見よう

3) 短期目標を決めよう

2)の目標達成のためにはどの中学でどのくらいの成績をとればいいのか? 第1志望にロックオンしよう。

まずは、ここまで落とし込めればOK

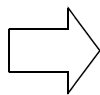
4) 直近の目標を決めよう

3)の目標達成のためには、9月・10月・11月の合不合、11月の全統模試でどのくらいとればいいのか?

PDCAの習慣化のためにスタディプラン(配布済み)作成

5) 夏から変わる学習スタイル

小6 7月中旬まで
単元学習→週テスト



小6夏期講習～
過去問+重要単元集中講義

週毎に単元が決まっていてテスト範囲が明確

入試問題なのでどこから出題されるか分からない

×→○に変える努力が必要

×には次の3通りがあります。

- ① 答の書き間違いなど、単なるうっかりミス

「面倒くさがり屋・あわてんぼう」など性格上の問題であることが多いので再度問題を解くこと。

- ② その時はできなかったが、後に解答・解説をみれば理解できた。



自力で問題に再チャレンジ。類題もしっかり。

- ③ 解答・解説を見てもわからない。



単元の理解が不完全。ピンポイントゼミや個別指導を利用して、単元の完全理解をめざす。

6) 模試・第2志望～入試を活用

- ① 合不合判定テスト 9月・10月・11月と全統11月で、自分の位置と合格可能性を測定。
② 学校主催の模試(無料が主流)を受け、場所と実戦的な雰囲気慣れる。面接練習にも役立つ。
③ 12月から第2志望以下の入試を受ける。本番に合わせてより実戦的に場数を踏んでいく。

7) 過去問DVDを徹底的に活用

過去問演習予定表を見ながら、年代の新しい順に第1志望10年分、第2志望5年分、第3志望3年分のオリジナル過去問演習計画表を作る。



×→○に変える習慣を。過去問演習記録表。ミスチェックカードの作成を通じて、弱点を徹底的に克服していく。

- (注) DVD、および過去問演習記録表、ミスチェックカードの作成については別途説明します。

志望校ご相談承ります

- 志望校がなかなか決まらない、決められないという生徒・保護者様のご相談を承ります。
- 7月16日来校の学校様への見学・進路相談等の斡旋についてもご相談に乗ります。
- メール・FAXにてご都合の良い日時を第1希望から、第3希望までお書きください。小島の授業との関係で調整します。

メール: info@sola-e.net

Fax: 086-255-5402 (24H)